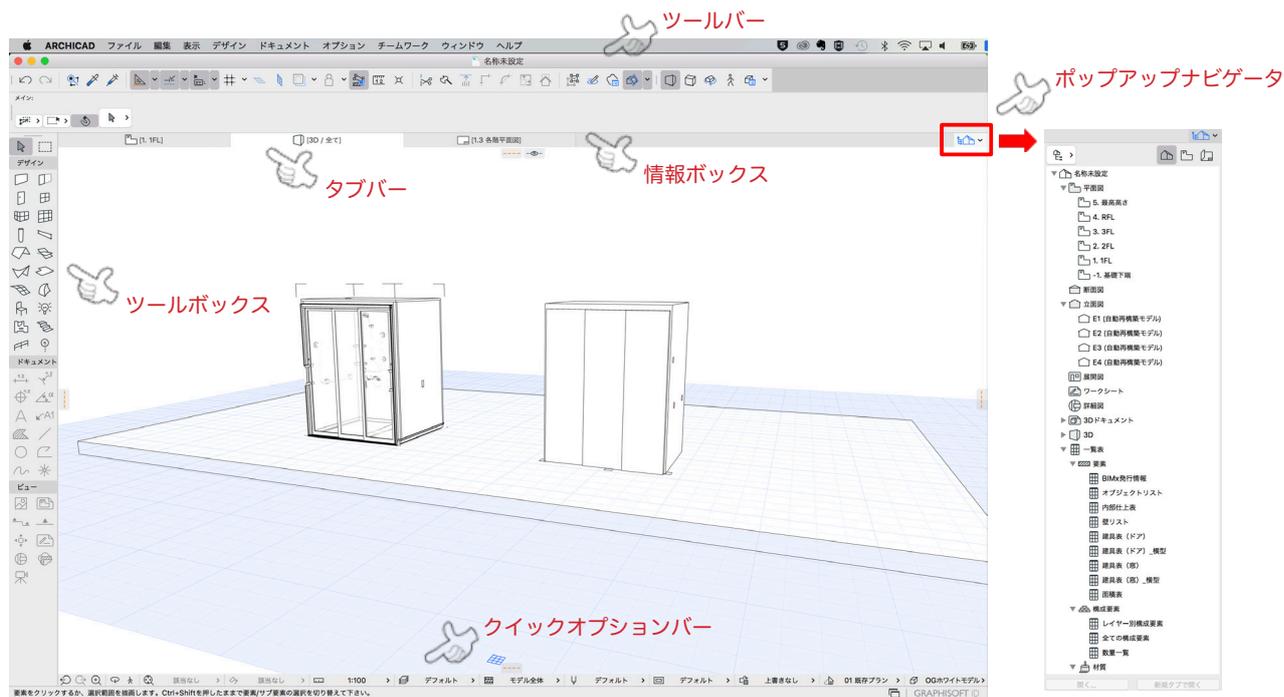
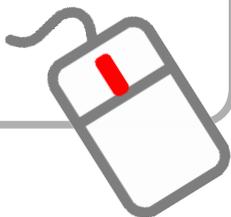


インターフェース



マウスのホイールボタン (中央ボタン)

- スクロール：ズーム
- プッシュ + ドラッグ：ドラッグ
- Shift + プッシュ + ドラッグ：回転
- ダブルプッシュ：全体表示



ARCHICAD サポート情報



GRAPHISOFTヘルプセンター

<http://helpcenter.graphisoft.co.jp/>
グラフィソフト製品のオンラインリファレンスガイドやヘルプ記事など豊富な情報を検索することができるヘルプサイト。



GRAPHISOFT ナレッジセンター

<https://support.graphisoft.co.jp/>
使い方のヒントや解決策、またよくある質問など検索できるナレッジベース

ショートカット

ファイルメニュー

新規作成	Ctrl+N
ARCHICAD を終了	Ctrl+Q
ファイルを開く	Ctrl+O
チームワークプロジェクトを開く / 参加	Ctrl+Alt+O
プロジェクトを閉じる	Ctrl+Shift+W
上書き保存	Ctrl+S
名前をつけて保存	Ctrl+Shift+S

画面表示

平面図	F2
3D ウィンドウ	F5
パース	Shift+F3
平行投影	Ctrl+F3
拡大	+
縮小	-
スクロール	← ↓ → ↑
回転	O
ウィンドウに合わせる	Ctrl+1
再構築	Ctrl+Shift+R

ショートカット

編集メニュー

元に戻す (アンドゥ)	Ctrl+Z
やり直し (リドゥ)	Ctrl+Shift+Z
切り取り	Ctrl+X
コピー	Ctrl+C
貼り付け	Ctrl+V
全てを選択	Ctrl+A
移動	Ctrl+D
回転	Ctrl+E
ミラー	Ctrl+M
移動コピー	Ctrl+Shift+D
回転コピー	Ctrl+Shift+E
ミラーコピー	Ctrl+Shift+M
連続コピー	Ctrl+U
選択セットの編集	Ctrl+Shift+T
ツールの設定	Ctrl+T

ツールメニュー

グループ化	Ctrl+G
グループ化の一時解除	Ctrl+Shift+G
上のフロアへ移動	Shift+F2
下のフロアへ移動	Ctrl+F2
参照線を表示 / 隠す	L
参照線を作成	Shift+@
全ての参照線の削除	Ctrl+@
参照線のロック / 解除	Alt+@
3D 要素フィルタ / 切断	Ctrl+Alt+A
3D 切断	Ctrl+Y
図形作成法の切換え (情報ボックス)	G
組み立て法の切換え (情報ボックス)	C
吸引	Shift+V
計測ツール	M
参照オン / オフ	Alt+F2
座標情報	N

固定ショートカットキー

操作をキャンセル	Esc	<ul style="list-style-type: none"> ・入力中の場合 → 操作のキャンセル ・選択中の場合 → 選択を解除 ・矩形選択の場合 → 矩形選択を解除 ・何も選択されていない場合 → 矢印ツールに切替え
パラメータを取得	Alt + クリック	各ツールの設定を取得します
パラメータを置換	Ctrl + Alt+ クリック	取得した設定に置き換えます
クイック選択切換え	スペースキー	矢印ツールのクイック選択モードの ON/OFF
マジックワンド	スペースキー	マジックワンドを有効にします
切り取り	Ctrl + クリック	要素の最も近い 2 点間を削除します
マウスの角度コントロール	Shift	要素の入力方向を設定角度に固定します
原点の移動	Alt + Shift + クリック	ユーザー原点移動
切り替えをハイライト	Shift + Tab	重複している要素の選択切り替え
最後の入力箇所の取り消し	Backspace	多角形入力時に最後に入力した箇所の取り消し

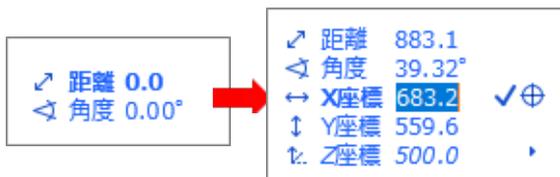
座標入力

座標情報

座標情報を使用するには 座標情報を使用するには 座標情報を使用するには、ツールパ上の座標情報切替えボタンを有効化します。



座標情報でキーボードから X,Y などのキーを押すと座標情報が展開されます。



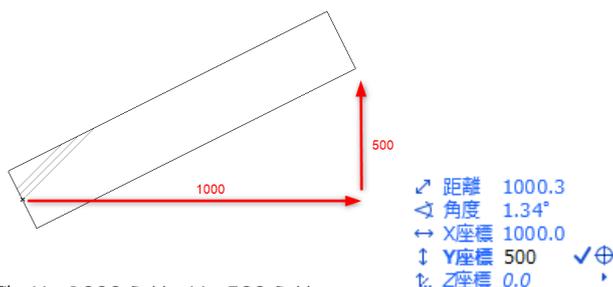
距離を入力

例：1000 ミリ長さの壁

- ① 1 点目をクリック
- ② 1000 と入力し、✓ をクリック又は Enter



相対入力情報



例 X：1000 ミリ、Y：500 ミリ

- ① 1 点目をクリック
- ② X1000+ Y500+ ✓ をクリックまたは Enter
(マイナス方向への入力は-にする)

座標入力ショートカット

距離：R
角度：A
X座標：X
Y座標：Y
Z座標：Z
入力切替え：Tab

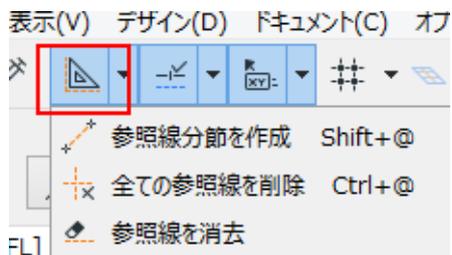


✓ は確定、⊕ は位置をマーク

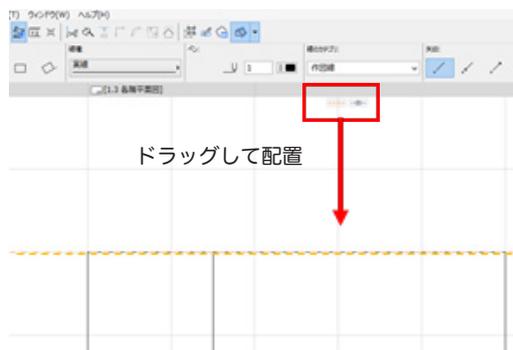
参照線

参照線表示 / 非表示

- ① 参照線は参照線分節を作成より入力できます。
2D / 3D の両方のウィンドウで正確な入力を実現します。

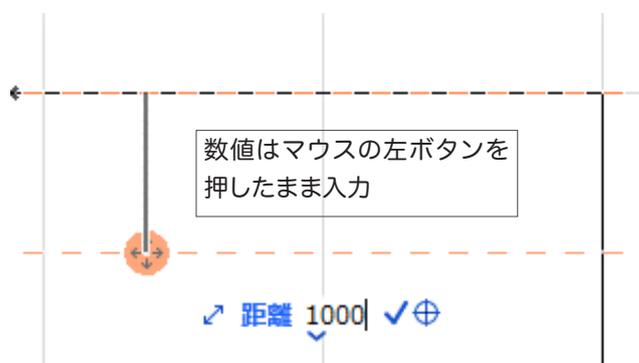


- ② 参照線は参照線タブからドラッグでも配置可能です



参照線の移動とコピー

- [移動] マウスを近づけて ⊕ を表示し、ドラッグ。
[コピー] Ctrl を押して移動するとコピーします。



参照線ショートカット

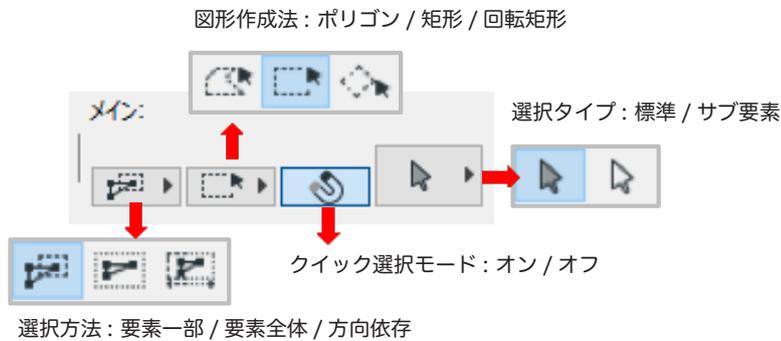
参照線を表示 / 隠す	L
参照線を作成	Shift+@
全ての参照線の削除	Ctrl+@
参照線のロック / 解除	Alt+@

要素選択

選択設定

矢印ツールが有効な状態：目的の要素をポイントしてクリックします。または、マウスで囲んで、選択する要素を矩形で囲みます。

選択対象ツールが有効な状態：Shift キーを押し、目的の要素をポイントしてクリックします。



選択ショートカット

クイック選択切換え	スペースキー
選択 / 連続選択 (アクティブツール優先)	Shift+ クリック
選択タイプの切り替え	Ctrl+Shift
重複している要素の選択切り替え	Tab (クイック選択時)

クイック選択

クイック選択は、面を持つ1つの要素（スラブや屋根など）を選択する最も簡単な方法です。クイック選択をデフォルト作業モードとして起動するには、矢印ツールの情報ボックスで [クイック選択] アイコンをオンにします。

- クイック選択モードをオンに設定
壁 / スラブ / オブジェクト等の各要素の上
にマウスカーソルを移動



- クイック選択モードがオンな状態でク
リックすると各要素が選択されます。

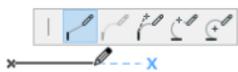


ペットパレット入力 / 編集機能

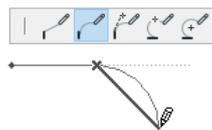
ペットパレット入力

壁 / スラブ / 線分等の各ツールで使用できます

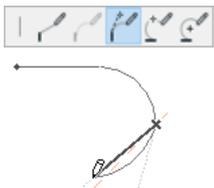
① 直接入力



② 前の辺に正接する円弧



③ 正接で定義される円弧



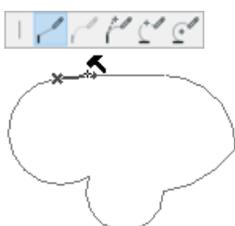
④ 3点で定義される円弧



⑤ 中心で定義される円弧



⑥ 入力終了



ペットパレット編集

① 要素を選択します。

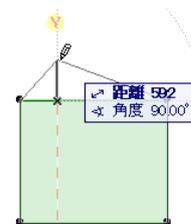
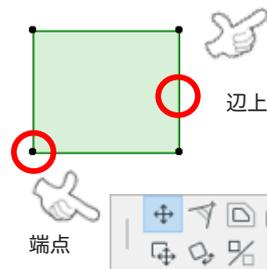
※ 選択されたツールをアクティブにしてください。



- 辺上でカーソルが三叉・端点で
カーソルがレ点でクリックすると
ペットパレットが表示されます。



- ペットパレットでは形状変更 /
拡大 / 縮小などが行えます。



インテリジェントカーソル

